



進化と拡充。旬のコンビネーション



[2022年・夏]
主要銘柄セレクション

EngineOil MASTER

型録



欲しい ま す ぐ に もの。

直
販
売
現
場

特集 音と映像を制御せよ! CarAV ADVANCE



8月2日は
オートパーツの日!

Pick Up

CarGear FRONTLINE



CGMかわら版 2022年7月15日発行

第13回 中日新聞社 広告大賞

ブリッドが
「スポーツ紙の部」入選に選出

ブリッドが、第13回中日新聞
社広告大賞「スポーツ紙の部」
入賞に選ばれた。中日新聞社広
告賞は、中日新聞、東京新聞、
中日スポーツ、東京中日スポー
ツに出稿した広告を対象に、部
門ごとで審査を実施。読者自身
が日常の視点で新聞広告を評
価することを基本理念とする。

ブリッドは設立以来40年間、大
勢や流行に流されず、自動車レ
ース用シートの基盤を徹底的
に追求、年間9000脚を供給
し、国内ではトップ、世界でも
五指に入るスポーツシートメー
カ�다。

価することを基本理念とする。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。



台座まで黒で統一されたことで、最近の車両内装にもスッと溶け込む。ISOFIX式は、固定後にも回転させることができ、前向きから後ろ向きへと180度の方向転換が可能だ。



誇らしげに添えられるBRIDEのタグ。2機種のチャイルドシートは、部材調達から製造に至るまで純日本製であり、愛知製でもある。

昨年より、「0歳からのBRIDEシート」としてスタートしたチャイルドシート。専業メーカー「リーマン」とのコラボ品も、この夏、さらに広がりを見せている。

ISOFIXモデルの「コンフォルテ」がリニューアルを遂げ、3点式シートベルト固定の「カローレ」とジュニアシートの「オージー」が新たに加わる

チャイルドシートもフルラインアップに！

は、従来製法よりも脱炭素化に貢献した新素材。優れた素材を積極的に取り入れ、高級感と機能性を両立させている。

シックな装いは、国産輸入車を問わず、昨今の上級車に共通する車内装のトレンドでもある。20世紀よりアフターパーツ界を牽引してきた日本拠点のメーカーだからこそ、視点は常に先へ向く。本作はその象徴とも言えそうだ。

BRIDE
edirb
0A1/0B1
価格：21万6700円（0A1）
/23万1000円（0B1）

ZETA IV、ZIEG IVをベースにする、フルバケット型のプレミアムモデル。従来モデル（031）と比べ、ショルダーの幅を約30mmほど狭めることで適合車種も拡大した「0A1（手前）」と、より背中を丸めた猫背形状にして深い着座ポジションを可能とする「0B1（奥）」の2展開。ステッチは、いずれもグレーとレッドから選択できる。



セミバケット型（161/162/171/172）の背面は、えも言われぬ複雑な形状をあえて見せている。強烈な造形ながら、えぐみなく見せられるのも高いバランス感の妙だろう。

フルラインアップ。その全てはプリッドによるレーシーなイメージで象られ、差し色であるベルトパッドを除き、台座部分も含めてその全ては黒でシックに彩られる。

日本製をうたう本家プリッドシートながら、このコラボモデルはその一步先を行く。プリッドモリーマンも、その本拠は愛知。ばかりか製造工場も愛知に置かれる純「愛知」メイドだ。しかも部材から国内調達で行くといふから徹底している。裏を返せば、それもあってのコラボモデルでもあるのだろう。

ジュニアシートのオージーは5500円から手に入るなど、手頃に入手できる「プリッドのシート」ながら、通

りいつぱんのコラボ製品ではないことに注目したい。本当に必要な機能は妥協無く盛り込み、かつその作りは直に。国産をうたうPR文句と並び、この理念は本家のプリッドシートと同様でもある。

BRIDE
OhZi
(オージー)
価格：5500円
体重15kg以上の3歳児から使用可能なジュニアシートもラインアップ追加。大人と同じ3点式シートベルト着用を行うブースターシートのタイプで、30mmの厚みがある低反発クッションを使用。厚みがある分、お尻が痛くなりにくい。

従来モデルの「コンフォルテ」から、台座部分もブラックで統一されてリニューアル。最新の安全基準ある側対応を強化したモデルで、ISOFIXによる安心確実な固定はもちろん、回転式の使い勝手も高い。



多くのクルマに取り付け可能な、ベーシックモデルの3点式シートベルト固定モデルも新規にラインアップ。ISOFIXタイプに比べて重量は約半分と軽く、シートベルトが引っ掛けられる構造で、スムーズな乗せ降ろしができるよう工夫されている。

BRIDE
OhZi
(オージー)
価格：5500円
体重15kg以上の3歳児から使用可能なジュニアシートもラインアップ追加。大人と同じ3点式シートベルト着用を行うブースターシートのタイプで、30mmの厚みがある低反発クッションを使用。厚みがある分、お尻が痛くなりにくい。

シート

乗車中、常に身体に接する最も身近な存在がカーシートだ。ドライバーでありバッセンジャーであり、老若男女を問わないアップグレードの術は、すでに確立しているともいえる。その最新動向をここでチェック！

GIAS III、STRADIA IIIをベースにする、リクライニング機構付きプレミアムモデル。従来モデル（023/033）に比べて各種の強度は大幅にアップするほか、リクライニング機構もダイヤル式からレバー式へと変更し、利便性・耐久性、そして省スペース化にも寄与。「161/162（奥）」はホールド性重視、「171/172（手前）」は乗降性とホールド性をバランスさせたモデルで、腰部クッションの高さの違いにより、厚みのあるスタンダードが「161/171」に、厚みを抑えたロークッションが「162/172」となる。こちらもステッチはグレーかレッドをチョイス可。

BRIDE
edirb
161/162/171/172
価格：32万4500円（161/162）
/31万3500円（171/172）

新たなベクトルを指示するシート・アップグレードの最前線



単体での主張こそ控えめなもの、車内に収めると細部のあつらえが存在感を放つ。これはエディルブシリーズ全体で共通する点。サイドサポートのキルティング処理もその一つ（新世代モデルより採用）。

特に上級シートほどに悩みの種でもあります。ハイライトは、ピガブリモという新規採用の表皮だろう。乗降時の擦れは、肌触りよく、乗降時の擦れにも強く、使われる素材はそれぞれ適材適所が貫かれ、その全ては計算済み。

芸の細かさは次々に目に入る。ハイライトは、ピガブリモという新規採用の表皮だろう。乗降時の擦れは、肌触りよく、乗降時の擦れにも強く、使われる素材はそれぞれ適材適所が貫かれ、その全ては計算済み。



背中から座面に掛けて使われるのは、東レ開発によるスエード調の人工皮革。着座時のホールド性と乗降時の滑りを両立し、また通気性にも優れるためにさらりとした感触を保つ。



メインで使われているのは、天然有機物の端材を使った人工皮革。滑らかな肌触りを実現しつつ、吸放湿性や耐水性にも優れるなど、機能性をもち合わせる。



サイドサポートの上面にあしらわれる、シボの入った人工皮革。その柔らかさにそぐわざ擦れに強い特性があり、メンテナンス性にも優れる。

新世代エディルブは奥行きが深いプレミアム

ゲーミングチェアが市民権を得て、在宅ワークでオフィスチェアに脚光が集まる昨今。ただ以前より、カーカスタムの世界では、上級カーシートへのコンバートメニューはすでに確立されていた。

かつてその手法は、レース直系モデルにひもづくスポーツシートへの交換が専らだった。ただ、いまや選択肢はそこのみに留まらない。

ここで紹介するモデルこそ、今の時代における象徴例といえるだろう。

新世代モデルは、強度や剛性といった安全性のアップグレードに加えて、一新したデザインも注目してほしいポイント。認知度を高めることに重きを置かれた初代の実績を土台に、高級タイルに行きついた。

あえて派手さは抑えられ、車内に

志向を追求した結果、このシックなス

タイルに現れた。

新世代モデルは、強度や剛性といつた

安全性のアップグレードに加えて、一新

したデザインも注目してほしいポイ

ント。

新世代モデルは、強度や剛性といつた

